

広報 市民病院だより

新年あけましておめでとーございます



病院機能評価（3rdG:Ver3.0）の更新審査において認定を受けました。※4ページに記載

CONTENTS 【目次】

- ②-③ 令和8年 新年のご挨拶
- ④ 病院機能評価について
- ⑤ 慢性疼痛と疼痛一回避モデル
（ペインクリニック）について
- ⑥ めまいのリハビリテーションについて
- ⑦ 検査科からのお知らせ
- ⑧ 川柳特集
- ⑨-⑩ トピックス
- ⑪ 薬剤師修学資金のご案内、採用情報



本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます



令和8年 新年のご挨拶

国東市病院事業管理者兼病院長 野 邊 靖 基

謹んで新春のお慶びを申し上げます。日頃より、国東市市民病院に対し、温かいご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。地域の皆様とともに健やかに新しい年を迎えることができましたこと、心より感謝申し上げます。

当院の前身となる病院がこの地に開設されたのは、昭和32年（1957年）であり、本年度開設から70年目を迎えます。この69年という歴史の中で、病院の存続と発展は、常に幾つもの分岐点における重要な決断によって支えられてきました。当院が常に時代の変化という波にさらされながら、半世紀以上にわたり、地域の医療を支え続けることができましたのも、ひとえに、地域の皆様からの変わらぬ信頼と、

歴代の職員たちの献身的な努力の賜物であり、改めて深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の隆盛からは時が経過し、社会全体が日常を完全に回復する一方で、医療現場は、ポスト・コロナの新たな医療体制への移行に伴う様々な困難に直面した一年でした。その中で、当院は地域の中核病院として、救急医療、小児医療を含む医療全般、そして高齢の皆様への支援など、地域医療の「最後の砦」としての役割を果たすべく、職員一同、全力を尽くしてまいりました。

さて、ご挨拶の冒頭で大変恐縮ではございますが、この場をお借りして、公立病院を取り巻く極めて厳しい現実

について、皆様にお伝えしたいと存じます。ご承知の通り、当地域は全国に先駆けて人口減少と高齢化が進行しており、医療ニーズが高度化・多様化する一方で、医療人材の不足は深刻さを増しております。加えて、昨今の急激な物価高騰やエネルギー価格の高騰、さらには医療従事者の処遇改善に伴う人件費の上昇は、病院経営を直撃しております。全国の公立病院の多くが、今や過去最高水準の赤字を計上しており、当院も例外ではなく、非常に厳しい経営状況にあります。医療サービスを維持するために、これまで積み立ててきた大切な蓄えを取り崩して、事業を継続している状況です。この現実を、単に「病院の経営が悪い」という経済



的な問題に留まりません。病院の経営が悪化し、地域医療サービスを縮小せざるを得ない事態は、そのまま地域の皆様の「安心」が損なわれることに直結します。公立病院が地域にとつての命の「安全保障」であるとするならば、この厳しい経営状況は、地域医療というインフラに対する備えが脆弱になっているという、重大な教訓を私たちに与えているように感じています。

私たちは、この教訓を胸に刻み、限りある医療資源を地域全体で効率的に活用する「賢い医療」への転換を急がなければなりません。人は一日に、約35,000回の決断を下しているという研究結果をご存知でしょうか。一つ一つ、一日一日の決断の積み重ねが個人の人生を形成し、延いては地域医療の行く末を決定します。「地域の皆様お一人おひとりの日々の行動や選択にかかっている」と言っても過言ではないのです。「かかりつけ医を選ぶ」、「域内の医療機関を利用する」などの行動が地域医療の存続に関わってくるのです。

地域医療という生命線を持続可能なものにするため、当院は今年、以下の決意をもって病院運営にあたります。

1. 医療の質の向上と専門性の強化…地域の皆様が遠方の都市部に流出することなく、この地域で質の高い医療を受けられるよう、専門医の確保と技術の研鑽に励み、医療レベルを確実に向上させます。
2. 経営の徹底した効率化…無駄をなくし、職員一人ひとりが経営意識を持ち、全ての業務プロセスを見直すことで、持続可能な経営基盤を確立します。
3. 地域連携の深化…地域の開業医の先生方との連携をさらに強化し、役割分担を明確にすることで、より早く、より適切な場所で治療が受けられる体制を構築します。

そして、地域の皆様には、地域医療の「作り手」の一員として、次の二点について、切にご理解とご協力をお願い申し上げます。第一に、急な体調不良や慢性疾患の管理は、時間が許せば、まずは「かかりつけ医」の先生方にご相談いただきたいと存じます。専門医療あるいは救急医療を要する場合には、当院で対応させて頂きますので、ご安心下さい。第二に、当院のより一層

のご利用をお願いいたします。当院の診療レベルは着実に向上しており、質の高い医療を提供できるものと自負しております。例えば、整形外科、消化器科、耳鼻咽喉科などの診療は遠方の病院ではなく、是非とも当院をご利用ください。この地域の医療を守り育てるための「投資」とお考え頂き、域内の医療機関をご利用いただきたいのです。皆様のご利用が最も直接的で大きなご支援となり、地域の医療人材を守ることにつながります。

ただ、この難局を乗り越え、明るい未来を築くことは、私たち病院だけでは成しえません。地域住民の皆様、医師会・歯科医師会・薬剤師会の先生方、福祉・介護関係の皆様、そして行政の皆様と、「地域で治し、地域で生きる」という共通の目標のもと、手を携えて進んでまいりたいと存じます。皆様の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして、この一年が健康で希望に満ちた素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

令和8年正月

病院機能評価 (3rdG:Ver3.0) の更新審査を受審しました

当院は日本医療機能評価機構の認定病院です

当院は、2025年4月に公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価 (3rdG:Ver3.0) の更新審査を受審した結果、機構の定める認定基準を達成していることが認められ、2025年10月3日付で審査区分「一般病院1」について、認定証の交付を受けました。2015年に初めて病院機能評価の認定を取得しており、今回で3回目の受審となりました。

認定期間：2025年3月6日～2030年3月5日 (5年間)

病院機能評価とは？

病院機能評価は、病院が安全かつ質の高い医療を提供するための基本的な活動（機能）が、適切に整備・実施されているかどうかを第三者が中立的な立場で評価する制度です。

評価では、患者本位の医療、組織運営、医療の質・安全、看護・チーム医療などが対象となります。病院全体の運営管理と医療の質について、4つの評価領域（「患者中心の医療の推進」「良質な医療の実践1」「良質な医療の実践2」「理念達成に向けた組織運営」）に沿って審査が行われ、一定の水準を満たした病院が認定されます。

病院機能評価認定病院として

当院は、常日頃より医療と患者サービスの向上に努めてまいりました。今回の第三者である公的評価機関による認定取得は、当院の取り組みが適切であると評価されたものです。

今後も、認定病院であることの誇りを職員一人ひとりが心に留め、これまで以上に市民の皆さまの立場に立った良質で安全な医療の提供に努めてまいります。



めまいのリハビリテーションについて

①なぜめまいが起こる？

私たちは、足の裏の感覚や視覚、耳の中の前庭と呼ばれるところで動きを感じ取り、脳で感覚を調整することで平衡感覚（バランス）を保っています。

正常な状態であれば、頭の位置が変わることでそれを感知し視線を安定させる、いわゆるカメラの手ぶれ補正のような機能や、頭に外力が加わった際に自然に体に力が入り、姿勢を保つ反射機能が備わっています。しかし、耳の中の前庭が障害されることで、これらの反射機能が上手く発揮できなくなった際に、さまざまな感覚を調整している脳が混乱することで、めまいが出現します。



②めまいリハビリの流れ

当院は大分県で唯一、耳鼻科医とリハビリがタッグを組んで、めまいのリハビリテーションを行っている病院です。

リハビリでは、まずめまいやふらつきが出る動作を確認し、その方の症状に合わせて歩行訓練、バランス訓練、筋力訓練を行っています。また、めまいを引き起こす動作・姿勢を反復して繰り返すことで、脳がめまいに慣れていくことを促す訓練も行っています。最初は仰向けの状態から、徐々に座った姿勢、立っている姿勢と患者様に合わせて難易度を調整して行っています。

実際にリハビリを行った患者様からは「めまいやふらつきがなくなって活動時間が増えた。」や「自分に自信を持てるようになった。」「趣味活動を再開できるようになった。」などの声が聞かれています。

③最後に

めまいを発症すると、動くときの恐怖感などで活動範囲を狭くしてしまうといったことが多くみられます。しかし、めまいの改善のためには、めまいが出る姿勢や動作を繰り返し行うことでめまいに慣れることが必要であり、「動くこと」が非常に重要となります。リハビリではその方の体調や状態に応じて、運動の負荷の調整を行っています。めまいやふらつきといった症状がある方は、まずは当院の耳鼻咽喉科を受診され、一緒にリハビリを始めてみませんか。

リハビリテーション科

慢性的な鼻づまり 悩んでいませんか？

いつも鼻が詰まっていて、よく眠れない

鼻詰まりで集中できず仕事や勉強がはかどらない

夜中に何度も目が覚めてしまい、朝から疲れている

気が付くと口呼吸になっている

鼻づまりの原因を客観的に測定できる『鼻腔通気度検査』



①はじめに左の鼻にノーズパットを入れ、漏れがないように装着します。



②画面の指示に従い、右の鼻のみで呼吸をします。



③次に右の鼻にノーズパットを入れ替え、漏れがないように装着します。



④左の鼻でも同様に測定して、終了です。

検査時間 10分程度

(フクダ電子より承諾を得て掲載)

鼻閉や鼻づまりを感じていても実際に通気性が低下しているとは限りません。鼻腔抵抗値を測定することで、実際に空気の通り方がどの程度なのかを数値により客観的な評価ができ、主に鼻科手術前後の評価や心因性鼻閉症の診断のほか、鼻閉の重症度評価・薬剤の効果判定などに利用されます。

鼻閉があると睡眠中に呼吸障害を起こすことがあるため、睡眠時無呼吸過眠症候群(SAS)の診断やCPAP(経鼻的持続陽圧呼吸)療法の導入決定の指標としても使用されます。お悩みの方は是非医師にご相談ください。

「長時間心電図記録器 (イベントレコーダー)」のご紹介

長時間心電図記録器は発生頻度の低い不整脈や失神の原因を調べる際に使用します。機器を胸に貼り付けた状態で、7日間自宅で普段通りの生活をして頂きます。本体は軽量・小型で入浴も可能です。

病院の心電図検査・24時間ホルター心電図などで原因がわからなかった方におすすめの検査です。気になる方は医師にご相談ください。



(フクダ電子より承諾を得て掲載)

検査科

国東市民病院 川柳

国東市民病院では、サービス向上委員会の取組として、外来窓口、各病棟、リハビリ室にて川柳を募集しています。今回は、入院患者様より多数の心温まる川柳をお寄せいただきましたので、抜粋してご紹介させていただきます。

◆看護師

夜勤明けの看護師明るく笑顔見せ

看護師の告げる食事の声優し

看護師の声明るくて食進む

看護師の声いたわりに満ちており

看護師は患者の不安の防波堤

看護師のはじける若さに不安去る

看護師は時に友や親になり

耳遠き患者へ看護師かがみ込み

ときばきと働く看護師化粧なし

退院をせまる患者をなだめおり

笑顔見せ看護師患者を連れて行く

◆病室

病室の壁白くして姫路城

病室へ差し込む朝日に背をおこす

リハビリに行く患者あり霜の朝

如月は短き月にて待つ退院

配膳に巻き寿司ありてひな祭り

◆病棟

老眼なく読めるトイレの注意書き

「パイポー」を豆腐屋の笛と聞き違え

「よく効け」と毎朝薬に言うて飲む

ひそやかな歩きで看護師巡回す

国見町 廣末九州男

入院期間中に、病棟内で交わされる会話や看護師の何気ない声かけ、仕草などを川柳にしていただきました。私達は、この川柳で救われた気がしました。多くの看護師の励みになりました。書面をお借りして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。 看護部

サービス向上委員会

地域医療実習

TOPICS

病院トピックス

令和7年9月から11月にかけて大分大学医学部医学科5年次生の地域医療実習の受け入れを行いました。学生10名が2人1組となり、各組2週間当院での実習や姫島村国民健康保険診療所、はるかぜ醫院、鈴鳴荘、国東市役所市民健康課で地域医療の実際を学びました。

学生からは、「地域医療の重要性と患者さんとの温かい関わりを学ぶ貴重な機会でした」、「大学病院では得られない経験をさせていただきました」などの感想が聞かれ、将来の医師像を考える上で大変貴重な経験となったようです。

ご協力いただきました各施設の皆様に感謝申し上げます。



リレー・フォー・ライフジャパン2025大分

10月25日(土)・26日(日)に大分スポーツ公園大芝生広場にてリレー・フォー・ライフジャパン2025大分が開催され、当院からも50名以上でチームを組み参加しました。

このイベントは、がん患者やその家族を支援し、がん征圧をめざすためのチャリティー活動であり、会場のコースを夜通しで歩き続けます。

当日は、天候に恵まれない時間帯もありましたが、チーム一丸となり、休まず最後までタスキをつなげることができました。



くにさきサロン「まりまり」開催予定

2026年の「まりまり」は下記の日程で開催予定です。

奇数月の第3木曜日14時からの開催となります。

感染症の流行などの状況によっては中止させていただくこともあります。

参加費や予約は不要です。お気軽にお越しください。



開催日:1月15日・3月19日・5月21日・7月16日・9月17日・11月19日(すべて木曜日)

第25回糖尿病ウォークラリー

令和7年11月9日にるるパークにて第25回糖尿病ウォークラリーが開催されました。このウォークラリーは、ウォーキングによる体力増強や、糖尿病に対する知識の獲得、参加者同士の親睦を深めることを目的としています。国東からは約30名が参加し、患者様やご家族、ご友人、医療スタッフが1つのチームとなり大分県や糖尿病に関するクイズを解きながらゴールを目指しました。今年は例年より少し歩く距離を伸ばしましたが最後まで楽しく歩く事ができました。来年も開催予定です。皆様のご参加をお待ちしております。



大分県国保地域医療学会

令和7年11月8日に大分市のトキハ会館で第39回大分県国保地域医療学会が開催されました。この学会は、県内の国保診療施設及び保健行政の関係者等が参加し、講演会、シンポジウムや研究発表を通して、より良い地域医療を目指す研鑽の場になっています。当院からは、「小児科外来における養育者の発熱恐怖症とその対策」「地域中核病院・感染症指定病院における今後の新興感染症対策の検討」の2題の研究発表を行いました。今後もより良い地域医療を目指し、継続的に研究活動を行っていきます。

へき地医療貢献者表彰伝達式

令和7年12月11日にへき地医療貢献者表彰伝達式が当院ふれあいホールで実施され、在宅ケア部長の古賀正義医師が表彰されました。これは全国自治体病院協議会が地域の医療確保に尽力した者をたたえるもので、当院では昨年に引き続き6人目の表彰者です。今回の表彰を励みに、当院は今後も地域の皆様へよりよい医療を提供できるよう尽力してまいります。



令和8年度 国東市民病院薬剤師修学資金貸与制度のご案内

国東市民病院では病院薬剤師の人材を確保し、地域における中核的な医療機関としての機能の維持及び向上に役立てることを目的として薬剤師修学資金貸与制度を制定しています。貸与を受けた修学生は、**貸与を受けた期間に2年を加えた期間、国東市民病院の薬剤師としてその業務に従事した場合は、貸与した修学資金の返還が免除されます。**

【対象者】①大学の薬学部 に在学し、将来国東市民病院に勤務する意思を有する
②地方公務員法第16条の欠格条項に該当していない
③同種の修学資金等の貸与を受けていない
の①～③をすべて満たす方



【貸与額】月額14万円 年額168万円を上限とします。

【貸与期間】大学における正規の就学期間内において、3学年に在籍する年度から最終学年である6学年に在籍する年度までの4年間を上限とします。

【募集期間】令和8年4月6日(月)から令和8年4月30日(木)まで

※詳細については、病院ホームページをご確認ください。



国東市民病院
薬剤師修学資金
貸与制度

問い合わせ

国東市民病院 総務経営課総務企画係 ☎0978-67-1211
〒873-0298 大分県国東市安岐町下原1456番地

採用情報

※随時募集【正規職員】

職種名	募集人員	応募資格
薬剤師	若干名	昭和50年4月2日以降に生まれた人で、薬剤師法の規定に基づく免許を有する人(50歳以下)

採用年月日：随時 試験日：後日、ご連絡いたします。

応募締切：随時 試験内容：作文試験、面接試験

【給与等】給料月額(令和7年4月1日現在の初任給の例)

給与の種類/職種	短大卒	大卒	大6卒
薬剤師	-	-	261,200円+(資格手当)110,000円

※申込方法・受験資格等の詳細は、当院のホームページから採用情報をご確認ください。



国東市民病院
採用情報

問い合わせ

国東市民病院 総務経営課総務企画係 ☎0978-67-1211
〒873-0298 大分県国東市安岐町下原1456番地

診療受付・診療開始時間 及び休診日

【外来受付時間】 8:00~11:00
(午後の受診診療科も受付できます)

【診療開始時刻】 8:45

【休 診 日】 土曜・日曜・祝日

《各科曜日別外来担当医師名》

(令和8年1月1日現在)

診療科名	月	火	水	木	金
総合診療(新患)	仲摩 恵美	堀之内 泰雄 (大学・総合診療科)	塩田 星児 (大学・総合診療科)	寄野 浩 (糖尿病)	平林 優朗 (循環器)
内科(予約再来)	寄野 浩 (糖尿病)	野邊 靖基 (循環器)	野邊 靖基 (循環器)	寄野 浩 (糖尿病)	寄野 浩 (糖尿病)
	川原 義成 (消化器)	寄野 浩 (糖尿病)	寄野 浩 (糖尿病)	川原 義成 (消化器)	平林 優朗 (循環器)
	齋藤 聖多郎 (大学・循環器)	平林 優朗 (循環器)	平林 優朗 (循環器)	平林 優朗 (循環器)	川原 義成
	佐藤 大輔	川原 義成	塩田 星児 (大学・総合診療科)	佐藤 大輔	仲摩 恵美
	有次 葵 三枝 千智 (大学・腎臓内科)	橋本 奈央	仲摩 恵美 堀田 正一 (リウマチ・膠原病)	橋本 奈央	東 寛子 (大学・腎臓内科)
呼吸器外来		首藤 久之		柴田 稔文	
消化器外来	川原 義成	川原 義成	麻生 裕亮	田原光一郎	麻生 裕亮
外科	田原光一郎 (外科・乳腺)	廣石 和章 甲斐 伊織 (外科)		田原光一郎 (外科・乳腺) 廣石 和章	田原光一郎 (乳腺) 廣石 和章 (外科)
整形外科※	石原 俊信	はりまや 播 廣谷 勝三	嶋田 直宏	石原 俊信	嶋田 直宏 石田 太郎
小児科	加藤 里絵 安藤 将太	加藤 里絵 安藤 将太	加藤 里絵 安藤 将太	加藤 里絵 安藤 将太	加藤 里絵 安藤 将太
泌尿器科		戸高 雅広 (診察は10時より)		鈴木駿太郎 (診察は10時より)	
透析科					(大分大)
麻酔科	松本 進一 佐藤 輝幸	松本 進一 佐藤 輝幸	松本 進一 佐藤 輝幸	松本 進一 佐藤 輝幸	松本 進一 佐藤 輝幸
脳神経外科	阿南 光洋 (診察は10時より)			井上 亮 (頭痛外来) (診察は9時より)	
歯科口腔外科	平野 公彦	平野 公彦	平野 公彦	平野 公彦	平野 公彦
婦人科・女性外来	吉武 朋子		吉武 朋子 (奇数週のみ)		
こころの相談科		大神 博央(予約制)			河野健太郎(予約制)
禁煙外来 (診察は10時から10時半)		首藤 久之(予約制)			
耳鼻咽喉科	平岡 晃太	平岡 晃太	平岡 晃太		平岡 晃太

診療科名	月	火	水	木	金
内科(予約再来)		寄野 浩	糖尿病専門外来		
泌尿器科 (予約再来以外の受付は11時まで)		戸高 雅広		鈴木駿太郎	
小児科 (診察は15時より)(受付は17時まで)	加藤 里絵 安藤 将太		安藤 将太	加藤 里絵	加藤 里絵 安藤 将太
小児科専門外来※ (受付は17時まで)				井原 健二 毎月第2木曜日(予約制) ※下記注意参照	
乳幼児検診	診察は13時半~15時 (予約制)				
予防接種 (受付は13時~13時半)		診察は13時半~15時 (予約制)	診察は13時半~15時 (予約制)	診察は13時半~15時 (予約制)	診察は13時半~15時 (予約制)
歯科口腔外科 (受付は16時まで)	平野 公彦	平野 公彦	平野 公彦	平野 公彦	平野 公彦
耳鼻咽喉科 (受付は16時まで)	平岡 晃太 (診察は14時より)		平岡 晃太 (診察は14時より)		
皮膚科 (受付は15時まで)			(大分大)		
こころの相談科		大神 博央(予約制)	河野健太郎(予約制)		

お知らせ

- ※火曜日の整形外科(播広谷医師)に初めて受診するには予約が必要です。
- ※木曜日午後の小児科(井原医師)の診療日は変更になる場合がありますので、事前にご確認の上ご来院下さい。

最新情報はこちらから



診療情報



休診情報